

ふちゅう歴史散歩 Vol.122

時空を超えて



現在の様子（分岐点から北を望む）



1300年前頃の様子（説明看板から北を望む）

動画はこちら



YouTubeチャンネルにリンクしています。
注意：パノラマするにはアプリのダウンロードが必要です。

府中市文化センター南のはじまりの広場は、備後国府跡鳥居地区に所在する公共の広場です。発掘調査によって、大宰府と都を結ぶ主要道路であった古代山陽道と、備後国府中心部へ向かう道の分岐点が確認されました。国府の入口といえる重要な場所であったことから、調査で確認された千年以上前の道路を表示するなど遺跡を活かした広場になっています。

そして、この春、はじまりの広場の看板に二次元コードを設置しました。スマホなどで読み取ると、360度のパノラマ動画により、現在と当時の様子が交互に映し出されます。

ぜひ現地で、現在と過去を対比させながら、千年以上前の国府（府中）を体感してみてください。

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

ふちゅう Sai 発見！

デュアル実習Ⅰ

高校生編 その79



投稿者(文と写真)

上下高校3年
田邊祐輔くん

私は、デュアル実習Ⅰという授業で約4か月間、上下町内にある株式会社マルカツ様で実習をしました。マルカツでは主に、ゴム製の長靴を作っています。軽くて完全防水の長靴なので、魚釣りなどでも使用されています。

実習では、長靴の型取り、ゴム貼り、機械作業、点検作業、加硫作業をしました。加硫作業は、加工前の長靴のゴムに弾力を持たせるため、タンクの中に入れて加熱をする作業のことです。どの作業も今までにしたことのないものばかりでしたが、一から丁寧に教えていただきながら無事に実習を終えることができました。実習を終えて感じたことは、難しい作業でもやり続けることで最終的にはできるよう

になるということです。

また、特に印象に残っていることは、工場長に「初日から最終日まで工場の皆さまにあいさつをするように」と言われたことです。あいさつをすることに何か大切な意味があると思い、自分なりに考えながら実習に取り組みました。実習を通じ、気持ちの良いあいさつをすると、仕事を元気よく開始でき、清々しく終わることができると分かりました。気持ちの良い挨拶は学校でも会社でも大切だと改めて感じました。



府中市RCCラジオ番組「府中に夢中！」

毎週月曜日16:30～16:45(そのうちの5分間) RCCラジオ(1530KHz)

今月の放送日 **6月7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)**

府中市のマチ・ヒト・モノに注目し、聞いて楽しく、府中市を感じられる内容をお届けします。

ラジオでも聴ける！

公式SNS
facebook

スマホアプリ
radiko (ラジオ)

府中市メール配信
サービス

